三船十段生誕祭

私生活に見る十段のエピソード

★1883年（明治16年）4月21日、男3人、女4人の末っ子として、三船久蔵が久慈市に誕生.
★1945年（昭和20年）5月25日、講道館最高位十段に昇段。

取材を受ける十段

将棋を指す十段

期　間：平成29年4月15日（土）～平成29年5月28日（日）
時　間：9時～16時30分
場　所：三船十段記念館
入館料：小・中学生50円　高校生・学生100円　一般150円
企画内容
1、「私生活に見る十段のエピソード」をテーマに、十段の希少な資料や映像などを展示します。
2、「三船十段の書」を書いてみよう（詳細は裏面）
※休館日は、毎週月曜日（５月１日は臨時開館）と月末火曜日となっています。
詳しいお問い合わせは三船十段記念館まで

久慈市立三船十段記念館
〒028-0082 岩手県久慈市川貫5-20-230
TEL　0194-53-2210

三船十段生誕祭

『文武一道を目指し、「三船十段の書」を書いてみよう』

三船久蔵十段は、柔道の「武」のみならず、「文」にも熱心に取り組み、「技は芸術であり、文武は一道である」「正しい柔道とは『文』と『武』が一体とならなければならない」という『文武一道』の考えの基、格調高い書を書いています。
この機会に「三船十段の書」を手本に作品を書き、三船十段の考えに触れてみましょう。

日時　平成29年4月29日、5月3・4・5日

時間　9時～16時30分

場所　三船十段記念館内

対象　どなたでも参加出来ます

参加料　無料（参加者は館内を無料でご覧いただけます）

参加特典　参加者には記念品有り（なくなり次第終了）

持ち物　汚れても良い服装、ハンカチ・タオル等

※　使用する書道道具（半紙・筆等）は当館で準備します
会場の混み具合によっては、時間に制限を設ける場合もありますので、ご了承ください